



公益財団法人おおいた共創基金

## めじろん共創応援基金

NO.17 2020(令) 3

# NEWS

「めじろん共創応援基金」は、みなさまからのご寄附により、ボランティア団体やNPO法人などの公益活動の支援を行っています。

- ◆ 名誉顧問: 広瀬勝貞(大分県知事)
- (理事)
- ◆ 理事長: 鶴田浩一郎 (NPO法人ハットウ・オンパク 理事長)
- ◆ 副理事長: 岡田 正彦 (大分大学高等教育開発センター 教授)
- ◆ 業務執行理事: 岡 正美(おおいた共創基金 事務局長)
- 石松 久典 (大分県消費生活・男女共同参画プラザ 所長)
- 利満廣志 (大分合同新聞社 専務取締役)
- 仲道 美衣 (特定非営利活動法人 おおいた子ども劇場 理事長)

- (監事)
- 井田 雅貴 (弁護士法人リブラ 弁護士)
- 素野 晃郎 (素野晃郎税理士・公認会計士事務所 公認会計士)
- (評議員)
- 梅野 雅子 (NPO法人郷土伝統芸能保存会 理事長)
- 桑野 和泉 (一般社団法人湯布院温泉観光協会 会長)
- 権藤 淳 ((㈱豊和銀行 頭取)
- 鍋田 耕作 (日本文理大学 准教授)
- 西田 充男 (大分市 市民部長)
- 宮迫 敏郎 (大分県 生活環境部長)
- 村井 雄司 (モバイルクリエイティブ㈱ 代表取締役)
- 森竹 嗣夫 (大分商工会議所 専務理事)
- 山本真壽美 (NPO法人さわやか佐伯 理事長)
- 横山 研治 (立命館アジア太平洋大学 副学長)

※五十音順、敬称略  
2019年6月3日現在

大分市大津町 2-1-41 大分県総合社会福祉会館2階 Tel・FAX097-556-3116 E-mail:info@mejiro-n.org

## 活動報告



### 『大分大学開放イベント2019』にブースを出展しました



11月4日(月)に開催された『大分大学開放イベント2019』に「Team&AMA RE」や「大分県コミュニティビジネス機構」と一緒にブースを出展しました。

「Team&AMA RE」は、付加価値の高いアップサイクル商品を販売していますが、売上げの一部がめじろん基金に寄付されます。

「大分県コミュニティビジネス機構」は、来訪者の将来の目標をSDGsメッセージとともに発信していました。

「めじろん基金」も、広報ちらしとティッシュを配布して活動をPRしましたが、多くの方に寄付金もいただきありがとうございました。



### 『山本真一社会保険労務士事務所から寄付金の贈呈を受けました』



12月20日(金)、日常業務を通じ、NPO団体支援のため、地元企業を中心に寄付文化の醸成をめざしている「山本真一社会保険労務士事務所」から、顧問契約事業所数と労働保険年度更新手続き受託事業所数を合わせた数に300円を乗じた額を、「公益財団法人おおいた共創基金」へ寄付していただきました。大変ありがとうございました。

山本真一氏は、一般社団法人SDGs支援機構の公認ビジネスコンサルタントとして、SDGS(2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals)を広めるための様々な活動も行っています。



### 『おおいた SDGs ネットワーク情報・交流セッションに参加しました』



2月29日(土)に特定非営利活動法人おおいた NPO デザインセンター主催のおおいた SDGs ネットワーク情報・交流セッションに参加してきました。

主催であるデザインセンターの山下氏から全国・大分のSDGsの状況と国の実施指針の説明やチーム2°Cおおいた協議会の加藤氏及び特定非営利活動法人共に生きるの江藤氏からSDGsを絡めた活動報告や課題などの報告があり、最後に、参加者の自己紹介を兼ねたSDGSへの取り組み等が紹介され、情報を共有することができました。

今後、このネットワーク会議を通じて、おおいた版SDGS実施指針を作り上げて行くということが確認されました。



### 『Team&AMA RE代表の大山直美氏から寄付金の贈呈を受けました』



3月19日(木)に、『Team&AMA RE』代表の大山直美氏から「めじろん基金」の鶴田浩一郎理事長に寄付金の贈呈を受けました。

『Team&AMA RE』は、未使用の端材にアイデアやデザイン、高い技術などを加え、付加価値の高い商品となったアップサイクル商品の売上げの一部を「めじろん基金」に毎年寄付をしてくれています。大山代表大変ありがとうございました。

「めじろん基金」としても、環境にやさしい「AMA RE(アマリ)」のアップサイクル商品を色々な形で広くPRしていきたいと思っていますので、皆様方よろしくお祈りします。





## 『おおいたNPO応援フェア』～よりよい「社会」をめざして～



今年度も、行政、企業等が十分に対応しきれていない分野の地域課題の解決に取り組むNPO団体の公益活動を、県民全体で強化し、支える地域社会の創造を目指す機運を醸成するため、『おおいたNPO応援フェア～よりよい「社会」をめざして～』を大分県と共催で開催しました。

### 『非営利組織のための「第三者評価」説明会及びセミナー』 (おおいたNPO応援フェア第一弾)

12月7日(土)に、市民活動・消費センターライブパルにて、一般社団法人非営利組織評価センターの山田泰久業務執行理事をお迎えして、企業や自治体から地域のNPO団体に求められ、活動を長く続けるために必要な「ガバナンス」や全国規模の助成金の取得や休眠預金の情報を提供する説明会を開催しました。

NPO団体、一般社団法人、企業、行政など多くの方に参加をいただきました。



### 『寄付月間2019街頭キャンペーン』(おおいたNPO応援フェア第三弾)

今年で、4回目となるNPO団体の活動の理解と寄付をお願いする街頭キャンペーンを12月10日(火)に大分駅上野の森口前で開催しました。

NPO団体の方にも参加をいただき、「12月は寄付月間です!」「寄付のご協力をお願いします!」「寄付金は、NPO団体の活動のために使われます!」を連呼しながら行きかう人に協力を呼びかけました。

集まった寄付金は、地域課題の解決のために活動を行っているNPO団体の支援のために活動させていただきます。



### 『おおいたNPO・県民フォーラム』(おおいたNPO応援フェア第二弾)

近年、“誰一人取り残さない”をスローガンとした「持続可能な開発目標(SDGs)」がNPO活動推進のツールとしての一つとして注目されています。

「なぜ、活動・経営・社会生活にSDGsなの?」をテーマにSDGsの目標を紐解き、活用することで、複雑化、高度化する地域課題解決に向けてのヒントを探すとともに、SDGsをきっかけとして多様な主体が、つながる機会となることをめざして、12月10日(火)にJ:COMホール大分の大会議室で、おおいたNPO・県民フォーラムを開催しましたが、NPO団体、企業、行政、学生等約170名もの多くの方々に参加をしていただきました。

基調講演として立命館アジア太平洋大学の須藤智徳(すどうともりのり)教授により「SDGsで大分を元気にする」というテーマでSDGsの背景や概要、地域課題解決に向けたSDGsの応用方法や大分を元気にするSDGsの応用についてのお話をさせていただきました。

その後、企業、NPO団体、大学生による活動報告を通じてのSDGsへの想い等を発表していただきました。

会場からは、スマートフォンにより、質問を受け付けつけるとともにリアルタイムで対応を行いました。会場からは、多くの質問が寄せられ、大いに盛り上がっていました。



## おおいたボランティア・NPOセンター 令和元年度 講座・セミナー等実施報告



### NPO基礎講座

登記編  
大分地方方法務局 登記部門職員をお招きし、登記手続きについて民法・特定非営利活動促進法を確認しながら、分かり易く説明して頂きました。  
日時:令和2年1月24日(金)  
13:30~15:30  
参加団体:9団体9名



### 出張個別相談会

本年度は、県内2地域に出張し、事業報告書の書き方、定款変更・役員変更について、貸借対照表の公告の仕方、認定NPO等についての個別相談会を実施しました。

白杵 参加団体:5団体 日時:令和2年2月25日(火)  
日田 参加団体:1団体 日時:令和2年3月6日(金)

### 会計フォローアップ

NPO活動に関わる会計について、お悩みのある方を対象に個別相談会を実施しました。  
日時:令和2年2月27日(木) 13:30~16:30 参加団体:1団体

### 大分県NPO団体等の現状把握に関する調査

大分県内のNPO団体の現状把握を行うとともに、最近の地域課題に関するNPO団体の意識を調査し、今後のNPO団体支援の参考とさせていただきます。9月に調査を行いました。

送付件数:589団体 回答数:193団体 回答率:32.8%

### 運営アドバイザー派遣

今年度は、14名のアドバイザーの登録をいただき、NPOの会計・労務・税務・IT関係の専門の知識を有するアドバイザーを派遣しました。

今年度の派遣回数は68回です。

